

Woltが福島市と地域の見守りに係る協定締結

～デリバリー先で異変を見つけた際に、行政の窓口と速やかに連携～



デリバリーサービス「Wolt（ウォルト）」を展開するWolt Japan株式会社（本社：東京都渋谷区、代表：ナタリア・ヒザニシヴィリ、以下 Wolt）は、福島県福島市（市長：馬場雄基、以下、福島市）と、地域の見守りに官民が連携して取り組むための「福島市地域見守りネットワーク協定」を締結しました。Woltの配達パートナーがデリバリー先で異変や、何らかの支援を必要とする市民を発見・検知した際、速やかに行政の相談窓口と連携することを目的としています。

本協定におけるWoltの役割は以下の通りです。

- Woltでデリバリーした先で何らかの異変を発見・察知した場合、行政の相談窓口に通報
- 福島市による本事業に関する周知・啓発への協力

少子高齢化が進む中、地域のより多くの目で高齢者や体に不自由がある市民の方々を見守る体制が必要とされています。Woltは、「街と暮らしをより豊かに」を企業理念として掲げています。誰もが住みやすい街の実現に貢献するために、本協定の締結に至りました。Woltは、今後も地域社会への貢献を目指してまいります。

「福島市地域見守りネットワーク協定」について

福島市は、市内の事業所や団体等と連携協定を結び、業務や日常の活動の中でさりげない見守りを行う体制づくりを行っています。事業所や団体等が住民の異変や気がかりなことを察知した際に、速やかに市にご連絡することで、早期発見・早期対応につなげています。

詳細は[福島市のウェブサイト](#)をご参照ください。

Woltについて

Woltはヘルシンキを拠点に、地域で愛される人気のレストランやショップとの出会いの機会を創出し、商品の迅速な配送サービスを提供するテクノロジー企業です。地域の物流サービスからリテールに関するソフトウェア、金融ソリューションまで幅広い技術を開発しています。

2014年に創業し、2022年にDoorDashと協力関係を構築しました。現在、世界の30を超える国においてWoltのプロダクトとブランドで運営を行なっています。